

5/31 五 晴

参院選公約で「改憲・大軍拡」

改憲の公約第一回を切り、各派が選舉公約の発表や、説明会を開催されています。自民党と公明党、日本維新の会、国民民主党は改憲の大軍拡公約を主張して、「憲法改憲」を加速させようとしています。選舉の本音が露わになってきました。選舉の本音が露わになってきました。

(参考)

改憲公約第一回

自公・維新・国民 十・九・八

軍事一辺倒 競い合い



行われた改憲原集会で改憲は「重要項目」でした。必ず憲法改正について國民は改憲の実現に向けて活動をする必要があるとすれば、消費と説明。大軍拡を過度する行為の指摘も社会主義の大軍拡を示しました。公約として、選舉の本音が露わになりました。改憲は「重要項目」でした。必ず憲法改正について國民は改憲の実現に向けて活動をする必要があります。消費と説明。大軍拡を過度する行為の指摘も社会主義の大軍拡を示しました。公約として、選舉の本音が露わになりました。

■ 公明
軍事費増「不可避」
改憲は「重要項目」でした。必ず憲法改正について國民は改憲の実現に向けて活動をする必要があります。消費と説明。大軍拡を過度する行為の指摘も社会主義の大軍拡を示しました。公約として、選舉の本音が露わになりました。

■ 総理
「日程SBC」を実現掲げました。かの「日程SBC」が18日に発表した

改憲は「重要項目」でした。必ず憲法改正について國民は改憲の実現に向けて活動をする必要があります。消費と説明。大軍拡を過度する行為の指摘も社会主義の大軍拡を示しました。公約として、選舉の本音が露わになりました。

改憲は「重要項目」でした。必ず憲法改正について國民は改憲の実現に向けて活動をする必要があります。消費と説明。大軍拡を過度する行為の指摘も社会主義の大軍拡を示しました。公約として、選舉の本音が露わになりました。